【写真アルバム】 2015年のコスモス探訪

風来坊 2015 [16]

実りの秋を迎えた播磨 加古川市志方の里に コスモスを訪ねる 2015.10.15.



播磨のコスモスの里 加古川市志方 広尾(東)の田園に広がるコスモス畑 2015.10.15.

"コスモス" メキシコ原産の外来の花で、別名「秋桜」。 でも、コスモスを「秋桜」というのは 秋の風に可愛らしく 揺れる様子が「秋桜」とイメージされたのか??

広く使われるようになったのは山口百恵の「秋桜(コスモ ス)」の歌からだという。でも 今では実りの秋を迎える里 になくてはならぬ秋のの風物詩。川岸や田の畔・街角など 通りかかった道端で風にそよぐぐコスモスそして野原一面 をピンクに染めるコスモスなどなど。真っ青な空に映える コスモスが咲きだすと身も心もすっきりと。

毎年 「コスモスが咲き始めた」と聞くと出かける播磨 の田舎 加古川市志方のコスモスの里。真っ青な空と里山 の緑を背に、黄金色の田とビンクのコスモス畑が織りなす 絵模様は私の心に深く刻まれた秋迎えのた風物詩。



加古川の中流西岸の加古川市志方町 北・西・東の三方を里山に囲まれ、播磨の田舎 田園地帯が広がっている。 そして、秋になるとその中にある各地区が競うように、休耕田を利用した広大なコスモス畑が出現する。「 今年のコスモスはどうだろうか」とワクワクしながら満開の コスモスを待つ。



休耕田の位置は毎年 地区ごとに変わるので、毎年定番の風景に加え新しいコスモスの景色をむ発見するのも楽しみ。 今年は行けるかなぁ…と思っていましたが、10月の連休に「コスモス祭りが開催された」と聞いて、 10月15日 真っ青な空に原チャリを志方に走らせて出会ってきました。

≪2015年 コスモスの里 アルバム ≫実りの秋を迎えた播磨 加古川市志方 コスモスの里 2015.10.15.



















コスモスの里 志方 広尾(東)のコスモス畑で 2015.10.15.









コスモスの里 志方 高畑地区のコスモス畑で 2015.10.15.





コスモスの里 志方 中国道沿いの野尻地区のコスモス畑(1) 2015.10.15.





コスモスの里 **志方** 中国道沿いの野尻地区のコスモス畑(2) 2015.10.15. 蕎麦の栽培が盛んな野尻地区 最近は見かけなくなって もう蕎麦の栽培やめたのかと聞くと 街道筋の奥に蕎麦畑が広がっているという。 白い花をつけた蕎麦畑 まもなく播磨の新蕎麦だ。







コスモスの里 志方 東飯能地区のコスモス畑 2015.10.15.







タ暮れ近くコスモスの里のあちらこちらで 刈り入れ作業の終わり 野焼きの煙が昇る







【 参考 風来坊 Country Walk 秋の風物詩 コスモス walk 】

◆ 2014 コスモス探訪 2014年10月

神戸運動公園コスモスの丘・加古川市志方のコスモス畑・大阪鶴見緑地

http://www.infokkkna.com/ironroad/2014htm/walk11/1411kosumosu2014.htm

◆ 2013 西神戸・東播磨の田園にに深まり行く秋を訪ねる

1. 加古川東岸の山裾に広がる志方のコスモス畑 志方町高畑・広尾・野尻のコスモス畑

http://www.infokkkna.com/ironroad/2013htm/walk10/1310akitanpou00.htm

◆ 2012 秋 西神戸・播磨に小さい秋を探して【3】

播磨のコスモスの里 加古川市志方 2012.10.12.

http://www.infokkkna.com/ironroad/2012htm/walk9/1210shikata00.htm

2015年のコスモス探訪 コスモスの写真原図抜粋

実りの秋を迎えた播磨 加古川市志方の里に コスモスを訪ねる 2015.10.15.

実りの秋を迎えた播磨加古川市志方の里にコスモスを訪ねる

2015.10.15.

真っ青な空と里山の緑を背に、黄金色の田とピンクのコスモス畑が織りなす絵模様は 実りの秋を迎えた東播磨の風物詩。

加古川の中流西岸の加古川市志方町 北・西・東の三方を山に囲まれて南に開ける地形。 毎年秋になるとその中央の田園地帯に休耕田を利用した広大なコスモス畑が各地区ごとに出現し、 「今年のコスモスはどうだろうか」とワクワクしながら満開のコスモスを待つ。 休耕田の位置は毎年、地区ごとに変わるので、このコスモス畑の景色も変化して楽しみ。 今年は行けるかなぁ…と思っていましたが、











































